



みなみすな
MINAMISUNA

令和5年3月23日
学校だより春休み号
立川市立南砂小学校
校長 浜中 佳規

〒190-0003 立川市栄町 2-2-1 Tel.042-525-1474 Fax042-529-0940

小さな積み重ねが大きな成果に

校長 浜中 佳規

春の暖かさとともに校庭の桜が花開き始めました。本日、令和4年度の修了式を無事に迎えることができました。そしていよいよ明日、6年生 63 名が南砂小学校を巣立っていきます。卒業生にとって、6年間は長くも短くも感じられたのではないのでしょうか。南砂小学校で身に付けた力をさらに中学校で伸ばし、新たな目標を掲げて飛躍してほしいと願います。

教育現場にいと、時間が過ぎていくのがとても早く感じられます。日々慌ただしく過ごしていると、あっという間に1週間が、1か月が、そして1年が過ぎていきます。私自身を振り返ると、毎年このように時がたち、ふと気が付くと、何十年という月日が過ぎていたということを認識させられます。

校庭の桜



私が初任校で国語の教材研究をしていたときの話です。国語の教科書に、長崎の平和公園内にある平和祈念像について書かれた説明文があり、そこには「たゆまざる 歩みおそろし かたつむり」という句が書かれていました。これは、その祈念像の作者、北村西望(きたむら せいぼう)氏の句です。氏は、この祈念像の制作中、足下に一匹のかたつむりを見付けます。半日して再び彫刻を始めようとすると、そのかたつむりは、10m先の像のてっぺんにいたのです。「一步一步の歩みは遅くても、時間をかければ偉業を成し遂げることができる」ということに気付かされます。かたつむりに感動した氏は、102歳で亡くなるまで、生涯現役をたゆまぬ努力で貫き通しました。

令和4年度の教育活動を終えようとしている修了式の今日、一日一日の積み重ねが、子どもたちの姿に現れているのだと感じます。小さな積み重ねが大きな成果となり、子どもたちの成長した姿に現れています。本日、通知表とともに修了証をお渡しします。お子さんがこの1年間、学校生活においてどのような取組をしてどのような成長をしたか、どうか各ご家庭で褒めてあげてください。褒められることで、子どもたちはきっと自信をもち、新学期には新たな目標を掲げて歩んでいくはずです。

保護者・地域の皆様には、この1年間、学校教育へのご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。特に、コロナ禍におけるお子さんの健康管理、また、学校行事等における人数制限や時間制限へのご理解とご協力には、厚く感謝申し上げます。

令和4年度を終えるにあたり、次年度に向けてしっかりと準備を進め、新たな視点で教育活動を展開していきたいと考えています。コロナ禍での経験を生かし、さらに質を高めたよりよい学校経営に努めて参る所存です。